

研究に関するお知らせ

渡航前相談レジストリの多施設ネットワーク構築と診療支援ツールの開発・利用

市立札幌病院・感染症内科では、以下に説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には記載されている問い合わせ先にお申し出ください。研究不参加をお申し出頂いた方については、保存されたデータを破棄させていただきます。研究参加を辞退されても、診療上いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。

未成年者の方では、保護者の方（父母、成人の兄弟、祖父母、同居の親族などの近親者）からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対しても対応いたします。また、ご自身の病状等により意思決定が困難である場合には代諾者からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対しても対応いたします。

■研究の概要

国際化の流れに合わせて、日本各地でトラベルクリニックが新設され渡航予定の方に対するワクチン接種や予防薬処方などが行われております。ニーズの把握は渡航関連のワクチンなどの臨床開発を円滑に進める上で非常に重要になります。しかし、日本国内の渡航前相談者の渡航目的、渡航予定地などの実データは乏しく、渡航前相談者のニーズが把握できておりません。

そこで、本研究において日本国内の多数の医療施設における渡航前相談の内容を集計するためのインターネット上のデータベース（通称、J-PRECOR: Japan Pretravel Consultation Register）を新設しました。渡航前相談の内容を登録することで、渡航前相談者のニーズを把握することが第一の目的となります。同時に、集計した情報を渡航前相談に活かすことが可能なツール（通称、PreCo-Net）の開発とその効果を評価することを第二の研究目的としています。現状把握とPreCo-Net開発により、渡航地や渡航目的に合わせて一般的に行われる渡航前相談内容を医師、相談者が把握することが可能となり、診療内容の質を高め、一定の水準に保つことができると考えております。

■研究の対象となる方

市立札幌病院・倫理委員会承認日以降に市立札幌病院・感染症内科を受診された方

■研究実施期間

2019年6月～2022年3月

■ご協力頂く内容

対象期間中に診療録に記録された予診票や診療情報の内容（年代、性別、初診年月、受診目的、渡航目的、渡航国、滞在、滞在環境、過去の接種歴の有無など）を本研究に使用させていただきます。

■検査試料、検査データの取り扱いについて

インターネットに接続されていないPC内の院内データベースに登録し、J-PRECORへの登録に際して匿名化され個人が特定されない形のデータに変換します。

院内データベースに登録された内容はインターネットに接続されていないPCおよびハードディ

スクに保存され、J-PRECORへ入力されたデータは匿名化された形でサーバー内において厳密に保管されます。政府が定めた倫理指針に則って個人情報には厳重に保護いたします。

院内データベースの情報に関しましては、院内の鍵のかかるロッカーに厳重に保管します。研究に使用した情報は原則として保管期間を設けず保管を継続します。同意撤回がなされた場合にはその時点で情報を廃棄します。

■研究組織

別添をご参照ください。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き・手続きにかかる手数料等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。なお、手続きに関する手数料については発生しません。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。ただし、当施設以外で本研究に登録をされた方につきましては当院に保存された情報との紐づけが困難でありますので、収集させて頂いた情報をご覧いただくことができませんので、渡航前相談を行った施設にお問合せいただきますことを予めご了承ください。

■業務の委託について

J-PRECOR で使用しているシステムは株式会社 B.O. スタジオとの業務請負契約に則って行われております。なお、同企業を含めて利益相反状態となる企業はありません。

■成果の公表について

本研究で得られた情報につきまして、個人情報を除いた状態で、学会や学術論文などで公表する予定としております。その際には利益相反状態となり得る企業名は開示いたします。

■本研究で集計したデータの二次利用

J-PRECOR に保管されている個人情報を除いた情報については、共同研究機関からの申し出に応じて提供することを可能としております。また、J-PRECOR の情報に関しまして原データが参照できない形（例えば、対象となるデータの総数、グラフ）に当院の研究協力者が加工した上で提供を可能とする予定です。この点に関してもデータの二次利用を希望されない場合には研究代表者までお申し付けください。

■知的財産権の帰属先について

研究に際しまして知的財産権が生じる可能性があります。研究結果による知的財産権は国立国際医療研究センターおよび研究参加施設に帰属することとさせていただきます。

■倫理委員会規程について

本検討は、国際医療研究センター理事長が設置する国立研究開発法人国立国際医療研究センター倫理委員会、ならびに市立札幌病院・倫理委員会において医学、歯学、薬学その他の医療又は臨床試験に関する専門家や専門以外の方々により倫理性や科学性が十分であるかどうか審査を受け、実施することが承認されています。各医療機関における倫理委員会の運営規定等は、以下のホームページよりご確認いただけます。

国立研究開発法人国立国際医療研究センター ホームページ 倫理委員会規程

<http://ccs.ncgm.go.jp/120/index.html>

市立札幌病院 倫理委員会規定

http://www.city.sapporo.jp/ncms/reiki/dlw_reiki/426975300009000000MH/426975300009000000MH/426975300009000000MH_m.html

■研究代表者

国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター 山元 佳

■お問い合わせ先

研究の内容でご不明な点やご心配な点がありましたら、下記の問い合わせ先に平日日中（平日8時45分～17時）にお電話いただけますと幸いです。なお、出張等で不在の場合がありますのでご了承の程よろしくお願い致します。

市立札幌病院感染症内科

電話：011-726-2211（内線3241）

研究責任者：感染症内科部長 永坂敦

研究分担者：感染症内科副医長 児玉文宏

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院

研究代表者 国際感染症センター 山元佳 電話番号：03-3202-7181

■掲示場所・交付場所

市立札幌病院・感染症内科外来の掲示

市立札幌病院ホームページへの掲載

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。



渡航前相談レジストリの多施設ネットワーク構築および診療支援ツールの開発・利用

■研究組織 (◎主要研究施設代表者、○が各施設の代表者)

国立国際医療研究センター

国際感染症センター

◎山元 佳 医師

大曲 貴夫 センター長

鳥取大学附属病院

感染症内科

○北浦 剛 医師

千酌 浩樹 教授

大阪市立総合医療センター

感染症内科

後藤 哲志 部長

○白野 倫徳 医長

京都市立病院

感染症内科

○篠原 浩 医員

清水 恒広 部長

信州大学医学部附属病院

感染制御室 (海外渡航者ワクチン外来)

○金井信一郎 助教

松本 剛 助教

J A 静岡厚生連静岡厚生病院

小児科 (渡航ワクチン外来)

○田中 敏博 診療部長

佐久総合病院

国際保健医療科

○坂本 昌彦 医師

浜松医療センター

感染症内科

○島谷 倫次 副医長

矢野 邦夫 副院長

健和会大手町病院

感染症内科

○林 健一 主任部長

水野 なずな 医員

和歌山赤十字病院

感染症内科

○古宮 伸洋 医師

奈良西部病院 トラベルクリニック

○櫻井 眞理子 薬剤師

中谷 逸作 医師

広島大学病院 感染症科

○梶原 俊毅 診療講師

大毛 宏喜 教授

(2枚目に続く)

(別添 第1版)

川崎医科大学 総合医療センター

○田中 孝明 医師 (講師)

中野 貴司 部長 (教授)

九州大学病院

グローバル感染症センター

○下野 信行 准教授

豊田 一弘 助教

関西医科大学

海外渡航者医療センター

○西山 利正 教授

三島 伸介 助教

京都府立医科大学

感染症科

○中西 雅樹 科長

藤田 直久 部長

市立札幌病院

感染症内科

○永坂 敦 部長

児玉 文宏 副医長